

モニタリングレポート(平成26年度)

施設名	鈴鹿市河川防災センター				
施設所在地	鈴鹿市庄野町981番地の1 外				
指定管理者名	中部安全サービス保障株式会社				
評価担当課	防災危機管理課	問合せ先	059-382-9968		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	361	総利用者数	6,126人	1日当たりの利用者数	約17人
開館時間	8時30分から17時				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
利用料金	0	0	0		
事業収入	75,000	122,530	▲ 47,530		
指定管理料	12,800,000	12,800,000	0		
収入計(A)	12,875,000	12,922,530	▲ 47,530		
人件費	6,800,000	6,252,060	547,940		
旅費交通費	280,000	311,110	▲ 31,110		
通信運搬費	40,000	64,005	▲ 24,005		
受信料	90,000	60,384	29,616		
消耗品費	200,000	163,214	36,786		
修繕費	300,000	943,923	▲ 643,923		
印刷製本費	20,000	0	20,000		
燃料費	0	25,839	▲ 25,839		
光熱水費	1,800,000	1,688,053	111,947		
保険料	328,570	472,047	▲ 143,477		
委託費	1,780,000	2,138,110	▲ 358,110		
本部管理費	400,000	74,633	325,367		
租税公課	590,000	558,500	31,500		
支出計(B)	12,628,570	12,751,878	▲ 123,308		
収支(A)-(B)	246,430	170,652	75,778		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価してください。)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価してください。)	アンケート	良	年1回の実施で97%以上が「やや満足」「大変満足」の回答が得られた。
	現地調査	優良	衛生面、景観面等いずれも高水準で維持されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価してください。)	貸借対照表	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	損益計算書	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
年度業務報告書の内容評価			(適)・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力, いずれの点においても優秀な内容である。ただし, アンケートについては年1回の実施であるため, 特定の利用者からのみの回答となっている。今後は, 窓口等に設置し, たくさんの人から意見を得られるよう努力していく必要がある。			
定例報告会の頻度と内容の評価			(適)・不適
年4回開催し, 報告に関する質疑応答, 課題共有などを行った。定期報告会において, 市の政策にフィードバックできるような提案, 自主的な改善提案があるなど意欲的な内容であった。			
緊急時の対応評価			(適)・不適
緊急事態発生時の対応準備が整っており, 事後処理も適切であった。今後は, 緊急事態が発生しないための予防措置(リスクマネジメント)について検討, 整備していく必要があると考える。			
指定管理者の総括評価			(適)・不適
業務の履行, サービスの質, 業務遂行能力に問題はなく, また, 危機発生時の準備もできており市の防災拠点としての役割を理解し運営されている。			
施設の課題と対策			
利用者については横ばいで推移している, 貸館業務だけではなく, 防災ギャラリー利用を防災訓練等で啓発を行っていく。			
施設の方向性			
災害発生時には不可欠な施設であるため, 常時対応出来るための施設の維持管理が大切である。平成26年度には「桜の森公園」内に防災倉庫も完成したことから, 防災拠点の分散化を行っていく必要がある。			